

令和4年6月

関係各位

全国中学校理科教育研究会
会 長 薦田 敏
第69回全国中学校理科教育研究会三重大会
大 会 長 吉村 元宏
運営委員長 山崎 浩文

第69回全国中学校理科教育研究会 三重大会

中部七県中学校理科教育研究大会
三重県中学校理科教育研究大会

最終案内

対面・オンラインによるハイブリット開催

記 念 講 演



(株)井村屋グループ
代表取締役会長
浅田 剛夫 様

主催

全国中学校理科教育研究会 / 中部七県中学校理科教育研究会
三重県中学校理科教育研究会

後援

文部科学省 / 国立研究開発法人科学技術振興機構
全日本中学校長会 / 公益財団法人日本教育会 / 日本理化学協会
全国小学校理科研究協議会 / 日本生物教育会 / 日本地学教育学会
三重県教育委員会 / 三重郡・四日市市教育委員会 / 三重県公立中学校長会
四日市市立中学校長会 / 三重郡中学校長会 / 四日市市商工会議所

協賛

公益社団法人日本理科教育振興協会 / 公益財団法人ソニー教育財団
公益財団法人東レ科学振興会 / 公益財団法人日産財団
公益財団法人日本教育公務員弘済会三重支部

【研究主題】 理科の見方・考え方を働かせて資質・能力を育み、豊かな未来を切り拓く理科教育

【大会主題】 自然の事物や現象に目を向け、科学的な探究活動を通して、未来を創造する力を育む理科教育

【開催期日】 対面・オンライン 令和4年 8月9日(火) ～ 8月10日(水)
アーカイブ配信 令和4年 8月9日(火) ～ 8月16日(火)

【開催会場】 プラトンホテル四日市 / 四日市市文化会館



◇ご案内◇

第69回全国中学校理科教育研究会三重大会を次の要領で開催いたします。

つきましては、ご多忙の折とは存じますが、多数の皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

なお、各所属長におかれましては、理科教育振興のために関係職員への周知並びに参加につきましてご高配を賜りますよう、併せてお願い申し上げます。

研究主題 理科の見方・考え方を働かせて資質・能力を育み、豊かな未来を切り拓く理科教育

大会主題 自然の事物や現象に目を向け、科学的な探究活動を通して、未来を創造する力を育む理科教育

大会主題設定にあたって

今の子どもたちが社会人となる約10年後、20年後には、我が国は厳しい時代を迎えていると予想され、次世代を担う子どもたちへの期待は高まっている。生産年齢人口の減少、グローバル化の進展や絶え間ない技術革新と、社会構造や雇用環境の変化は大きく、すでに予測が困難な時代を迎えている。そうした中で人工知能(AI)の飛躍的な進歩は、新型コロナウイルス感染症の拡大の影響とも相まって、雇用の在り方や学校における知識の獲得の仕方についても大きな変化をもたらしている。子どもたちはその社会の大きなうねりの中で、これからの社会の担い手として、個々が持つ興味や知識の多様性を伸ばし、社会の成長につながる新たな価値を生み出していく役割を担うことが求められている。

また、2019年9月に行われた国連SDGサミットでは、2030年までをSDGs達成に向けた取組を拡大・加速するための「行動の10年」と定めた。理科教育においては、自然環境の保全や科学技術の利用に関する問題などでは、人間が自然と調和しながら持続可能な社会をつくっていくため、身の回りの事象から地球規模の環境までを視野に入れて、科学的な根拠に基づいて賢明な意思決定ができるような態度を身に付けることが求められている。

令和3年度から全面実施となった学習指導要領は、「子どもたちが未来社会を切り拓くための資質・能力を一層確実に育成する」ことをねらいとして、「主体的・対話的で深い学び」の視点から学習の質を高める授業改善の推進を目指している。

学習の質を高め、自然の事物・現象を科学的に探究するために必要な資質・能力を育成するためには、「課題の把握(発見)」、「課題の探究(追究)」、「課題の解決」という探究の過程を通じた学習活動に子どもたちが主体的に取り組み、指導者がそれぞれの過程において、指導の改善・充実を図ることが必要である。また、自然体験の大切さや、自然現象を主体的に探究しようとする態度や姿勢の育成が、今まで以上に重要であると考えられる。

以上のことを踏まえて、本大会では大会主題を「自然の事物や現象に目を向け、科学的な探究活動を通して、未来を創造する力を育む理科教育」と設定した。

本大会では、4つの分科会での研究協議を通して、「主体的・対話的で深い学び」の実現に向けた授業改善の取組や、教育活動の質を向上させ、学習の効果の最大化を図るカリキュラム・マネジメントの推進に関わる取組など、理科教育の指導者の交流の場として一層の研修の成果を期待したい。

開催期日 令和4年8月9日(火)～10日(水)

日程・会場

1日目：8月9日(火) 【会場：プラトンホテル四日市・四日市市文化会館】

8:30	9:00	10:00	11:20	11:50	12:40	14:00	14:30	15:30	17:00	18:30	20:30
受付	役員会	理事会	写真	ブロック会	昼食	一般受付	開会式	文部科学省講演		レセプション	

2日目：8月10日(水) 【会場：四日市市文化会館】

8:30	9:00		12:30	14:00	15:30	16:30	19:15 ~ 21:30 (予定)
受付	分科会		昼食	記念講演	閉会式		エクスカージョン①
						17:00 ~ 19:15 (予定)	エクスカージョン②

エクスカージョン① 四日市コンビナート・ナイトクルージング

エクスカージョン② 四日市市立博物館・四日市公害と環境未来館/プラネタリウム

講演 文部科学省講演 「生徒の資質・能力を伸ばす理科教育」
講師 文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 小林 一人 様
記念講演 「井村屋の哲学 『独創性こそ普遍～あずきバーはなぜ堅い?～』」
講師 (株)井村屋グループ代表取締役会長 浅田 剛夫 様

分科会主題と発表者一覧

科学的に探究するために必要な資質・能力を育む教育課程

第1分科会
教育課程

北海道 (北海道)	生徒自ら探究に向かうことができる授業の構築 自然と共存・共生を目指し、学びに向かう力を育成する理科教育	寺岡 峻 標茶町立標茶中学校
関東甲信越 (千葉)	ICT機器を活用した指導計画の工夫 ～GIGAスクール構想における「主体的・対話的で深い学びの実践」～	三上雅偉 市川市立塩浜学園
中部 私立・国立 (三重)	主体的に課題を見出し探究する力を育む学習指導 ー「ふるさと学習」を軸とした教科横断的な学習を通してー	東 啓太 筑波大学大学院・ 多気町立勢和中学校
近畿 (京都)	知識の再構成を促し、主体的に学び続ける態度を育む ー理科の見方・考え方を働かせた見通しと振り返りの方法ー	田村知久 京都市立西京極中学校
九州 (大分)	地域の特性を生かした身近な教材の開発 ～中学校文化連盟の事業の活用を通して～	曾根崎浩司 大分市立明野中学校

主体的・対話的で深い学びを実現する学習指導と学習評価

第2分科会
学習指導・評価

北海道 (北海道)	自ら学びを振り返り、新たな学びに生かす授業実践	渡邊雄人 札幌市立札幌中学校
東北 (秋田)	“「問い」を発する子ども”の姿を見取る学習評価 「秋田の探究型授業」を基に、学び続ける生徒を目指して	田中夕子 鹿角市立花輪中学校
関東甲信越 (群馬)	見通しをもって学習に取り組むための指導と評価 ～生徒ー教師間での学習計画と評価方法の共有を通して～	渡邊健斗 玉村町立玉村中学校
東京 (東京都)	「主体的に学習に取り組む態度」の評価の工夫	高崎紀昭 大田区立大森東中学校 (都中理学習指導・評価委員会)
中部 (富山県)	観察、実験等を行い、科学的に探究する力を養うための指導の工夫はどうあればよいか ～「運動とエネルギー」の単元における学習展開の工夫～	高野稔之 砺波市立出町中学校
九州 (福岡)	「主体的に学習に取り組む態度」の指導と評価 OPPシートによる社会情動スキルの育成を通して	中野哲次 福岡市立金武中学校

理科の見方・考え方を働かせ、見通しをもって科学的に探究する 観察・実験

第3分科会
観察・実験

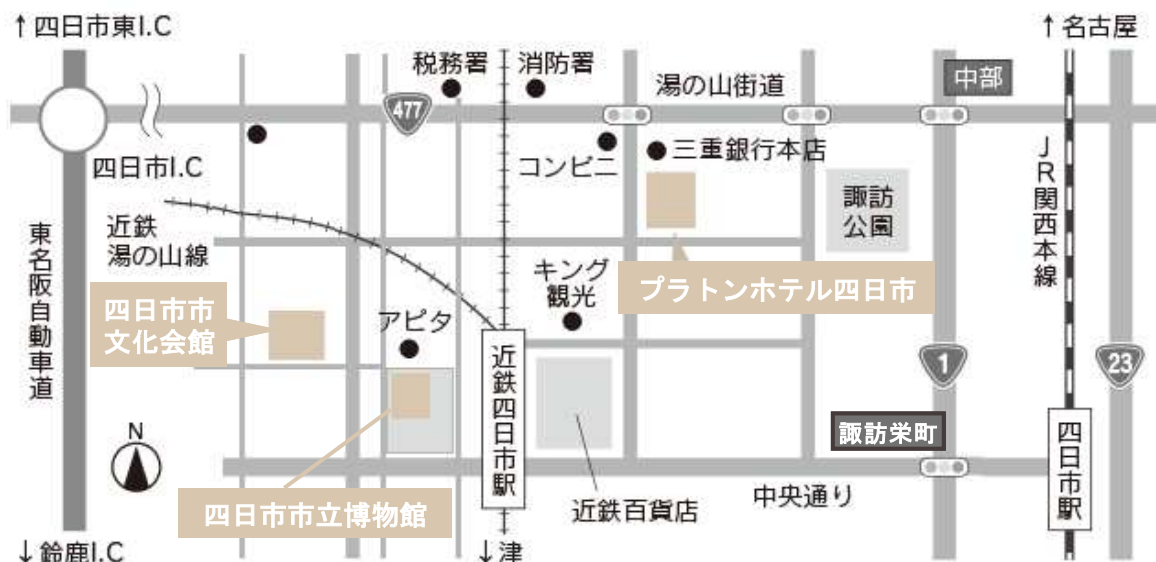
東北(山形) 私立・国立	ICT活用による効果的分析につなげる測定実験 ～理科の見方・考え方をもとにした浮力の測定データの分析・解釈～	矢作創己 山形大学附属中学校
東京 (東京都)	粒子概念の形成を目的とした授業の工夫 ～生徒が主体的に活動する場面の設定～	吉田勝彦 豊島区立駒込中学校 (都中理観察実験委員会)
中部 (福井県)	科学への関心を高め、理科を学ぶ意義や有用性を実感させるための授業の工夫 ～分類の授業を通して～	笠川裕史 勝山市立勝山中部中学校
近畿 (兵庫)	山陰海岸ジオパークに関連した地域教材の開発	森垣良平 香美町立香住第一中学校
中国 (高知)	見方・考え方でつなぐ単元デザインと授業実践 天体モデルを用いた月と金星の運動と見え方のモデル実験を通して	山崎雄馬 春日裕之 南国市立香長中学校

自然と調和しながら持続可能な社会をつくっていくために必要な力を育む環境教育

第4分科会
環境教育

東北 (宮城)	環境についての理解を深め、環境保全に努めようとする態度を育成する理科授業 SDGsの視点を取り入れた授業実践を通して	木村文弘 美里町立小牛田中学校
関東甲信越 (埼玉)	プログラミングを組み入れた中学校理科ESDの実践 ～「パラレルストーリー型カリキュラム」を用いた授業実践～	野口祥太 さいたま市立指扇中学校
東京 (東京都)	環境教育を通し、課題解決力を育成する授業実践 ～タブレット端末を効果的に活用して～	上野晃英 西東京市立保谷中学校
中部 (石川県)	野生動物との共生を考える ～ツキノワグマの生態と地域の変化を通して～	福島栄一 澤宏範 鶴山達也 河北郡市理科学研究員
中四国 (山口)	身近な自然に興味・関心をもち、根拠をもとに科学的に探究する生徒の育成 ～錦川流域4校の連携による実践を通して～	藤村泰平 岩国市立玖珂中学校
九州 (宮崎)	理科の見方・考え方を働かせて資質・能力を育み、豊かな未来を切り拓く理科教育 ～持続可能な社会の実現を目指す環境教育の視点から～	河内埜雄也 宮崎大学教育学部附属中学校

会場周辺図・アクセス



- プラトンホテル四日市 : 四日市市西新地7番3号 ☎ 059-352-0300
- 四日市市文化会館 : 四日市市安島2丁目5番3号 ☎ 059-359-4501

近鉄四日市駅から文化会館へ

電車でお越しの場合

【近鉄電車を利用する場合】

近鉄名古屋駅	特急にて約30分	近鉄四日市駅	プラトンホテル四日市まで 徒歩 3分
大阪難波駅	特急にて約120分	近鉄四日市駅	四日市市文化会館まで 徒歩 10分

【JRを利用する場合】

JR名古屋駅	快速にて約40分	JR四日市駅	プラトンホテル四日市まで 徒歩 15分 四日市市文化会館まで 徒歩 22分
--------	----------	--------	------------------------------------------------

車でお越しの場合

東名阪自動車道四日市IC	【国道477号経由】 約15分 (7km)	各会場	プラトンホテル四日市 駐車場 33台 / 1泊1,000円 四日市市文化会館 駐車場 約400台
--------------	--------------------------	-----	-----------------------------------------------------------

大会申込 大会参加費 5,000円
(別途手数料300円がかかります。)



一般用

申込用サイトにお進みください。

三重大会受付webページ



役員用

オンラインでの参加方法

- アプリケーションソフトとして「You Tube Live」を使用します。サインアップ（アカウント登録）は不要です。
- オンライン参加申込者には、事前に大会誌とURLおよびQRコードを送付します。また、大会当日の配付資料等は、HPからダウンロードすることができます。

連絡・問い合わせ

第69回全国中学校理科教育研究会三重大会運営委員会

運営委員長 山崎 浩文 (四日市市立塩浜中学校校長)
〒510-0863 四日市市大字塩浜4096 E-mail shiohama-jteacher@city.yokkaichi.mie.jp
TEL 059-349-0050 FAX 059-349-0051

事務局長 大池 和豊 (四日市市立常磐中学校教諭)
〒510-0836 四日市市大字松本810番地 E-mail tokiwa-jteacher@city.yokkaichi.mie.jp
TEL 059-321-5611 FAX 059-320-2085